

令和7年「ならここ桜ウィーク」の実施について

令和7年2月3日

1 概要

ならここの里では、毎年約300本の桜の咲く時期に、桜に関するイベントを開催しており、令和4年から、期間やイベントを見直し、従来の「桜まつり」から形態を変えた「ならここ桜ウィーク」を開催している。

東海ガスへ運営が変わって初めての今年も、去年の反省を踏まえて一部修正し、「ならここ桜ウィーク」を開催する。

【備考】 令和3年までは、4月第2日曜日に「ならここ桜まつり」を開催してきたが、コロナ禍における感染予防やキャンプ場使用者の増加、社員の負担軽減のため「ならここ桜ウィーク」に形態を変更した。

2 日時

令和7年3月29日(土)・30日(日) 10時～16時

4月5日(土)・6日(日) 10時～16時 4日間

(4月第2週は、桜も無くなるため、実施しない)

3 場所

ならここキャンプ場 林間広場

シート可エリア



4

5 実施要領

① 場内の入場は無料とする。

有料サイトへの立ち入りは禁止です。(各テントサイトやBBQHなど)
レジャーシートを広げた花見は、テニスコート裏の土手となります。

② 駐車場の料金は、1台500円(第1～臨時駐車場)

利用者は、キャンプ場受付棟で駐車料金を支払い、説明と駐車券を受け取る。
店舗用車両以外の車の駐車場は、管理棟上の臨時駐車場です。

③ 「場内の注意事項」や「出店リスト」のチラシを作り、受付棟で説明します。

④ 様々な媒体を活用し、広報活動を実施する。

ホームページやインターネット、報道投込み など
チラシの作成配布を行う。地元(原泉地区)、新聞折込、広報折込 など

⑤ 広くキッチンカーの出店を呼びかける(募集を行う)。

⑥ ならここ主催のイベントのため、出店料は、フリー(0円)です。

但し、電気を使用した場合は、電気料(1日500円)を徴収する。

⑦ 来場者を増やすための方策

- ・ 来場者抽選会の実施。
- ・ 桜のライトアップ
- ・ 各土曜日(2日間)の午後に「餅まき」の実施。
- ・ 各実施日(4日間)に豚汁又は甘酒等の飲食物の無料配布
- ・ 「ならここの里」や「原泉地区」を題材とした「桜フォトコンテスト」

6 その他

① ごみは、宿泊者以外は、全て「持ち帰り」です。

② ならここキャンプ場が代表で、「露天等の開設届」を消防署に提出する。